

H29年度 第1回安芸地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：9月6日（水）14:00～16:30

場所：安芸総合庁舎 2階 大会議室

1 議事等

(1) 産業振興計画関連 年間スケジュールについて
・H29年度のスケジュールを説明

(2) 地域アクションプランについて

1) 第3期安芸地域アクションプランの進捗状況等について
・上半期の進捗状況等について説明

(3) 産業成長戦略について

1) 移住促進の取り組みについて

・移住促進策の進捗状況等について説明

2) 「志国高知 幕末維新博」の取り組み状況等について

・取り組み状況や第二幕の展開等について説明

2 意見交換

<産業振興計画関連 年間スケジュールについて>

・特になし

<地域アクションプランについて>

・新たな地域産業クラスタープロジェクトを立ち上げることは可能か。

→ 可能である。具体的に何にどう取り組んでいくか打ち合わせをしたうえで、取り組んでいきたい。

・ナスの生産拡大に関し、環境制御装置の導入状況について教えて欲しい。

→ 環境制御装置が県内で最も導入されているのは安芸地域であり、導入した農家の半数以上が増収効果を実感している。

・新規就農者へのサポートハウス・レンタルハウス事業について課題等を教えて欲しい。

→ 新規就農者には、指導農業士をはじめ、農協、市町村、県等のサポート体制が重要である。ハウスを建てるだけでは、安定的な新規就農者の確保につながらない。

<産業成長戦略について>

(移住促進の取り組みについて)

・移住促進にはマッチングが非常に重要であり、連携中枢都市圏構想の中で高知市が進めている2段階移住は大変重要な取り組みと考えている。移住促進の新組織と連携中枢都市圏構想との関わりを教えて欲しい。

→ 連携中枢都市圏構想の取組みの1つである2段階移住の取組みは、一旦高知市に移住・滞在いただいてから県内の他の地域に移住いただくものであ

り、まずは住宅等の情報提供が必要となる。

新組織では、高知市内の２段階移住用の住宅の情報提供と移住者の就職などの移住相談に関わることになる。高知市へ一旦移住した後も、県内全域の仕事を含めた情報の提供等により、つながりを継続することとなる。

- ・移住促進を安芸地域のアクションプランに加えることができないか。
 - 移住促進はあらゆる分野に関係することから、産業成長戦略の一環の各部門の連携テーマとして取り組んでいるところであるが、より具体的な取り組みを地域アクションプランに位置付けることは可能である。実際に位置付けるかどうかは、第２回に向けて協議していきたい。

(「志国高知 幕末維新博」の取り組み状況等について)

- ・県外に観光PRに行った際、幕末維新博の認知度は低いと感じた。
 - 幕末維新博については、首都圏向け、また近畿・中四国向けと二つに分けて情報発信をしている。
- ・幕末維新博は地域の食や自然も知ってもらおう博覧会とされているが、博覧会と自然の関連付けに難しさを感じている。
 - これまで、高知県の看板は食であった。今回、歴史の部分を磨き上げ、博覧会終了後も観光資源として生かしたいと考えている。加えて、高知県の強みとしては、自然やアウトドアになるかと思う。現在、観光クラスターという言い方をしているが、地域の自然やその中での体験を、食や歴史と連携させて進めていきたい。
- ・クルーズ船で来た外国や県外の方々を東部地域に誘導し、周遊させる取り組みを考えて欲しい。
 - クルーズ船客の東部地域への誘導については、滞在時間などの時間的な制約があるが、周遊プランを作ってエージェントに提案していくことになる。東部地域の観光の課題は、大人数を受け入れ可能な施設があまりないこと、そして東部地域だけではないが、トイレの整備が進んでいないことである。

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp